

市議会はどれだけ市民の願いにこたえたのか 請願3件が不採択 12月定例会市議会がおわりました

12月定例会市議会は、11日本会議を開き、井上正文議員の議員辞職願を全会一致で了承し、1日に3常任委員会と議会運営委員会に付託された請願について、結論の出た8件の請願について委員長報告、討論・採決がおこなわれました。

常任委員会で結論が出た請願のうち、「全額国庫負担の『最低保障年金制度』創設を政府に求める請願」、「後期高齢者医療制度の即時廃止を政府に求める請願」、「米価の回復と価格の安定、ミニマムアクセス米の中止を求める請願」は、賛成少数で不採択となりました。

最低保障年金制度の創設と後期高齢者医療制度の即時廃止を求める請願について、「だれもが安心して老後をすごせるようにするために、最低保障年金制度の創設を政府に求めること」、「75歳以上の高齢者を差別する後期高齢者医療制度の廃止を政府に求めるよう」請願に賛成の討論をおこないました。



しかし、請願に反対する討論はおこなわれず、これではなぜ不採択にしたのか理由を市民に説明しないばかりか、市民の願いにこたえることはできません。

特別職の振興局長を廃止する議案は否決

議会の最終日、特別職の振興局長を職員にするという議員提案の議案は、賛成少数で否決されました。

財政問題などを理由に3人が賛成討論をおこない、「議員提案では、一体感の醸成や信頼関係に溝が入る」ということなどを理由に、1人が反対討論をおこない、採決では賛成が6人で、賛成少数否決されました。

市民の願いにこたえる市政に 日本共産党議員団 新年度予算要望を提出

日本共産党議員団は、星野市長に11月27日、新年度予算要望者を提出しました。

大型店出店に歯止めをかけ、地元企業や商店を育成することや、介護保険の保険料減免制度をつくること、公共交通の確保など9項目の重点項目と90項目の要望をおこないました。

「地元企業や商店の育成については、研究していかなくてはならない。公共交通の確保については、現在検討している」と答えました。

大東議員は、市民のくらしが大変になるなか、市民のくらしを支える市政の運営を強く求めました。



ぶらり散歩 めまた道 薄根地区 その三 井土上町 真田大学の墓

井土上町の成孝院の開基は、土地の豪族の下沼田次郎景家で、南北朝時代の貞和2年(1346)で、633年前になります。

境内にあるお墓のなかに、真田4代城主真田信政の息子(三男)真田大学信武の墓があります。

ことのほどは定かではありませんが、史伝によれば、母を異にする兄又八郎信守とのなにかのもめごとによって、兄に殺害され、又八郎信守も自害したと言われています。

この時、大学信武 謎の死をとげた真田大学信武の墓は14歳、兄又八郎信守は17歳でした。

成孝院の参道には、3個の板碑があり、中央にある板碑(写真)は、文保三年(1319)と彫られています。(上部が欠けている)

板碑は、鎌倉時代から安土桃山時代にかけて、関東の武士が追善または生前供養のため作ったもので、梵字と蓮弁、上部には横線が彫られています。



小沢幹事長は、国連の活動なら自衛隊を海外へ派兵し、武力行使しても違憲ではないという特異な憲法解釈に固執し、ことあるごとに内閣法制局を攻撃し、その廃止まで画策してきました。国会法「改正」が、憲法解釈の変更に結びつく懸念は濃厚です。さらに国会は、行政に対して監督の権限を持ってはいますが、官僚の答を禁止することは、官僚の不正などを追及できなくなってしまうなど、云の機能を妨げるものでもあります。

こんにちは。民主党の小沢一郎幹事長が主導する「国会改革」の第一弾として、官僚の答弁を禁止するなどの国会「改正」案を通常国会に提出することで、民主、社民、国民新党の与党三党が準備をはじめていますが、焦点となるのが、内閣の憲法解釈などを担当してきた内閣法制局長の答弁禁止です。

こんにちは 大東のぶゆきです



白岩の田んぼから発掘された板碑

**利根沼田派遣村
何でも相談会**
日時 12月21日(月) 午前10時から午後3時まで
場所 沼田駅西公園
お問い合わせは専用電話 090-8309-5855

2009年12月20日 NO.198
日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース
やまびこ
発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料